

子供に  
ツケを  
まわさない!

## 「自治体財政研究会」のご案内

北海道夕張市の財政破綻は、「行政は破算しない」という言葉が絵空事であることをあきらかにしました。無関心であった住民も、厳しい監視の目をもつようになりました。福祉・教育・環境・まちづくりなどには実績と自信をもって長年取り組んで来られた大多数の議会議員や首長の皆さんでも、こと「財政問題」に対しては「正直なところ住民への説明責任を果たせるほどの自信がない」という声を多く耳にします。

社会保障費は増大するのに税金は伸びない。財政破綻の危機に直面する国からの交付金も期待できない。それは財政の健全化や再建が、全自治体に共通する最重要課題となったことを意味します。自治体経営の能力が、議会議員にも首長にも求められています。

様々な団体が公会計の講座を開催しています。多くの講座は、現状の数字の集計の仕方や国からの視点に終始し、自治体経営の哲学や改革への提案はありません。財政や税金の根幹については、学ぶ機会がありません。

そこで「そもそも財政とは」「そもそも税金とは」という根幹から「公会計改革に向けたツールの提案」までを織り込んだ「自治体財政研究会」を始めました。主催は、民間シンクタンクの「公会計研究所」と「千葉商科大学会計専門職大学院」です。企画運営の事務局は、グラスルーツの「JTR 日本税制改革協議会」が務めています。

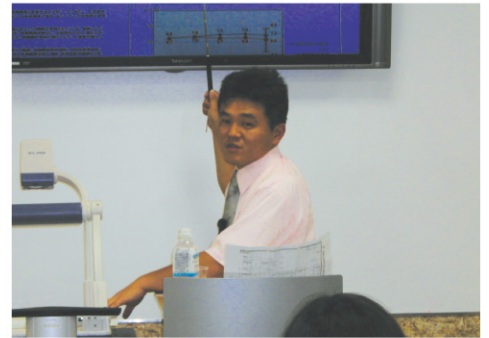
「自治体財政研究会」は、2007年11月に東京での第1回を皮切りに、静岡・名古屋・神戸などで6回の研究会を開催しています。議会議員や候補者の方を中心に、首長や財政担当職員・公認会計士・税理士・研究者・学生・住民の方など、幅広い層の皆さまにご参加いただき、大変好評をえています。

今秋は10月に仙台(2日)・京都(9日)・札幌(20~21日)・東京(22日~23日)・福岡(29~30日)の5カ所での開催を予定しております。詳細は確定次第、事務局「JTR 日本税制改革協議会」のホームページ(<http://jtr.gr.jp>)にアップいたします。

是非ともこの機会に、貴自治体の皆さまにもご参加いただきたくご案内申し上げます。

公会計研究所 代表  
千葉商科大学大学院教授  
吉田 寛

# 研究会開催の風景



主催



**CUC** 千葉商科大学  
Chiba University of Commerce  
千葉商科大学会計専門職大学院

事務局・お問い合わせ連絡先



東京都港区赤坂1-3-15-7F  
TEL/03-5545-7280  
FAX/03-5545-0931  
E-mail/info@jtr.gr.jp